

鬼は外!
福は内!



広報

常陸大宮

2015

2

No.125

美和幼稚園・美和保育所
合同豆まき会

主な内容

P2～3	常陸大宮市成人式
P4～5	平成26年に叙勲を受章された方々
P6～13	まちのできごと
P14～15	第10回常陸大宮駅伝大会
P16	西金砂小祭礼



祝成人

常陸大宮市成人数

457人 (男**224人**・女**233人**)

1月11日、市文化センターで成人式が開催され、あでやかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人**372人**が出席しました。

式典は、成人式実行委員会の萩本佳奈子さん、和知あずささんの司会で進められ、記念品贈呈、三次市長と古田土千晶実行委員会委員長の主催者あいさつに続き、来賓の方々からお祝いや激励の言葉が贈られました。

「成人の日」は、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日。成人することで、選挙権など様々な社会人としての権利を得る一方で、社会的な義務も負い、自立した責任ある行動が求められるようになります。

今年成人された皆さんが、大人としての責任を自覚しつつ、常に夢や希望を持って、社会の中を力強く歩んでくれることを期待しています。

その後、大賀洋希さん、綿引里帆さんによる「はたちの主張」で、周囲の人たちへの感謝の気持ちと今後の抱負を述べました。

また式典終了後は、アトラクションとして歌手のミレアさんによるミニライブが行われ、門出の日を華やかに盛り上げました。

仲間と共にこの日を迎えた喜びに、成人した皆さんの顔は、当日の晴天にも増して輝いていました。



▲司会の萩本佳奈子さん（左）と和知あずさん（右）



▲開式のことば 小林誠さん



▲委員長あいさつ 古田土千晶さん



▲代表して記念品を受け取った鈴木健司さん



▲はたちの主張を発表した大賀洋希さん（左）と綿引里帆さん（右）



▲閉式のことば 大金拓哉さん



▲梶山明日香さんの伴奏による国歌斉唱



▲ひたまるもお祝いに駆けつけました



実行委員会が頑張りました！

各中学校から選出された34人の実行委員が、仕事や学業の合間を縫って会議を開催し、成人式の企画・運営を行いました。



▲歌手ミレアさんのミニライブで盛り上がりしました



高校生会も協力



高校生会も、先輩たちの門出の日のため、準備や受付などで協力しました。

平成26年に叙勲を受章された方々

(発令順)

◇旭日単光章

木村 悦郎さん
(照山 自治功労)



平成3年に山方町議会議員に当選以来、12年の永きにわたり該博なる知識と政治手腕を遺憾なく発揮され、常に長期的展望に立ち町政発展に大きく寄与されました。この間、教育民生常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長、山方町議会副議長を歴任されました。

◇旭日双光章

内田 善博さん
(小舟 自治功労)



昭和60年に緒川村議会議員に当選以来、平成5年まで在職され、その間経済建設常任委員会委員長及び副委員長を歴任し、円滑な議会運営に尽力なされました。その後、平成8年に緒川村長に当選以来、平成16年の5町村合併まで、8年にわたり村政発展に大きく寄与されました。

◇瑞宝小綬章

大内 庸右さん
(八田 検察官功労)



昭和36年に水戸地方検察庁に奉職され、その後検察官に任官し、神戸、水戸、土浦などの検察庁で捜査、公判に従事した後、東京区検刑事部長を歴任されました。その後、平成17年に退職されるまで、永きにわたり国家社会の治安維持に尽力されました。

◇瑞宝小綬章

佐藤 忠彦さん
(長田 教育功労)



昭和41年に大子町立初原小学校に奉職後、美和中学校教諭、勝田養護学校教頭を経て、平成10年に県立北茨城養護学校長に昇格。その後も県立水戸聾学校長を歴任され、平成16年に退職されるまで、確固たる教育理念と生徒への深い愛情をもって、学校教育の進展に貢献されました。

◇瑞宝単光章

鯉沼 佳一さん
(下檜沢 国勢調査功労)



昭和45年に国勢調査員に任命されて以来、連続9回、40年の永きにわたり従事されました。また農林業センサス調査連続9回、県農業基本調査19回、住宅統計調査、事業所・商業統計調査員として通算32回の各種調査に従事され、適正かつ正確な統計調査の遂行に尽力されました。

◇旭日単光章

野澤 敏夫さん
(辰ノ口 自治功労)



昭和58年に大宮町議会議員に当選以来、16年の永きにわたり、豊富な経験と卓抜なる識見をもって、行政の各部門にわたり多大な貢献をされました。この間、経済常任委員会委員長や副委員長、大宮町議会副議長を歴任され、議長を補佐し円滑な議会運営に務められました。

◇瑞宝双光章

栗田 勝美さん
(上小瀬 郵政功労)



昭和17年に小瀬郵便局に勤務され、野口郵便局、八里郵便局長兼美和郵便局長に昇格されました。その後美和郵便局長を歴任され、昭和61年に退職されるまで、永きにわたり郵政の社会的役割と使命を深く認識し、郵政事業の発展に貢献されました。

◇瑞宝双光章

山崎 光男さん
(富岡 教育功労)



昭和22年に静村立静中学校教諭に奉職され、世喜中学校教諭、瓜連中学校教頭を経て、昭和59年に大子町立池田小学校長に昇格されました。その後、昭和61年に退職されるまで、卓越した指導力と教育に対する情熱をもって、学校教育の進展に貢献されました。

◇瑞宝双光章

茂垣 修一さん
(檜山 教育功労)



昭和22年に伊勢畑青年学校教諭となり、その後今市町立今市中学校教諭に奉職され、昭和56年に茂木町立烏生田小学校長に昇格。その後昭和62年に退職されるまで、永きにわたり教育に対する深い情熱と教師としての使命感を持ち、公教育の振興発展に貢献されました。

◇旭日双光章

川野 邦さん
(鷺子 自治功労)



昭和36年に美和村議会議員に当選以来、16年の永きにわたり郷土愛護の精神を堅持し、豊富な経験と優れた政策識見を遺憾なく発揮し、地方自治発展に寄与されました。その間、総務常任委員会委員長、教育民生常任委員会委員長、美和村議会議長の要職を歴任されました。

◇瑞宝双光章

相沢 武夫さん
(諸沢 消防功労)



昭和43年に東京消防庁に奉職され、大宮地方広域組合東消防署長、市西消防署長を経て、平成19年に市消防長に昇格されました。その後、平成21年に退職されるまで、永きにわたり消防団員の育成強化を図り郷土愛護の精神に徹し、地方消防の発展に大きく貢献されました。

叙勲とは…

叙勲は、国家や公共のために功労のあった方を対象に発令されています。菊花章、旭日章、宝冠章、瑞宝章などの種類や、春秋叙勲、高齢者叙勲、死亡叙勲などがあります。

また国の栄典制度改革により、著しく危険性の高い業務（警察官、消防吏員など）に精励された方を対象とした「危険業務従事者叙勲」が新たに創設されました。

新年賀詞交歓会



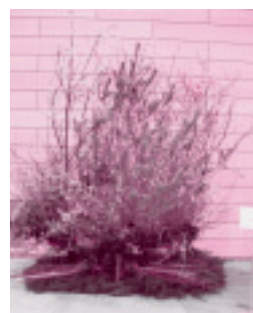
1月7日、西部総合公園体育館で約350人が出席して「新年賀詞交歓会」が開催されました。

開会前のアトラクションでは、山方大正琴クラブによる琴の演奏が行われ、正月らしい一年の幕開けとなりました。

交歓会では、叙勲を受章された方への記念品贈呈、市表彰条例に基づく自治功労者へ表彰状の贈呈、寄附寄贈をいただいた方への感謝状の贈呈を行いました。



▲山方大正琴クラブの皆さん



▲生け花（制作：掛札淑子さん）
（花材提供：常陸農業協同組合）



＜高校駅伝で大活躍！＞

12月に行われた全国高校駅伝で7区を走り、茨城県勢としては63年ぶりに区間1位を獲得した、水城高校3年の中島公平さん（市内在住）も出席しました。交歓会では「大学生となる今年は箱根駅伝出場を目指したい」と一年の抱負を述べました。

建物火災で一致団結

西野内地内で12月に発生した建物火災において、早期発見と初期消火を行った4人に表彰状を贈りました。

火災は午後2時ごろ発生し、火は薪置場などに燃え広がったものの、初期の消火活動により消防隊が到着した時にはほぼ鎮火状態でした。火は消火器を使っても消えなかったため、隣家の水道ホースを使用しての消火やバケツリレーが行われ、4人の協力により、延焼を防ぐことができました。



＜表彰された方々＞ *敬称略

大曾根 則彦、大曾根 文枝
木村 利行、大曾根 肇

福を呼ぶミニ門松作り

御前山竹細工伝習会の根本一行さん（宇留野）と五味渕堅守さん（茂木町）を講師に迎え、12月24日に寿大学「ミニ門松作り教室」を御前山文化伝習センターで開催しました。

門松作りの作業は、竹の節を見て向きを間違えないように切ったり、竹の筒にわらを均等に束ねたり、縄を7・5・3本に結んだり。思った以上に大変でしたが、力が必要な作業でも、みんなで協力しながら頑張りました。

立派な門松が一つひとつ出来上がるたびに、寿大学生18人がみんな笑顔になりました。

初めて作った松竹梅入りの縁起の良い「門松」。お正月の玄関で、幸せを運んでくれたことでしょう。



▲完成した門松を手にみんな笑顔

消防出初式

おおみや消防広場（辰ノ口地内）で、1月11日に約1,100人が参加して、消防出初式が行われました。

式では、点検や分列行進などの後、消防活動に尽力した皆さんに表彰状が贈呈されました。その後、消防団員による一斉放水が行われ、今年一年の防災に向けて決意を新たにしました。



下水道コンクール表彰

9月10日は下水道の日です。

それにちなみ、茨城県が毎年行っている「下水道促進週間コンクール」の表彰式が1月22日に開催され、市内の中学生2人が表彰されました。



◀山方中学校3年
大貫二千花さん
（絵画・ポスター部門）



◀美和中学校3年
河野遥香さん
（作文部門）

第5回お宝発見事業



今回のお宝発見事業は「常陸秋そば」のそば粉を使ったそば打ち体験でした。参加した29人の子どもたちは、塩田そばの会（宇留野秋良代表）から指導を受けて、生地をこねたり延ばしたり、悪戦苦闘しながら自分だけのそばを作り上げました。

仲間と協力して完成したそばに、子どもたちは満足げでした。

参加者の声

- ・こねるのは大変だったけど貴重な体験ができた
- ・細く切るのは難しかったけど自分で作ったそばはおいしかった

入館者200万人達成

やまがたすこやかランド三太の湯の入館者が、1月12日に200万人を達成しました。記念すべき入館者は、日立市の小泉敬子さん。市長から記念品を渡された小泉さんは大の温泉好きで、毎月3・4回は訪れ、ゆっくり一日過ごすのがここでの楽しみ方とのこと。

平成12年にオープンした三太の湯は、今年で開館15周年を迎えます。湯質はpH値9.7のアルカリ性単純温泉で、神経痛や関節痛、冷え性、疲労回復などに効能があります。地場産の食材を使ったおいしい料理と良質な温泉が堪能できる三太の湯に、ぜひお出かけください。



県統計功労者表彰式

1月21日、茨城県庁で平成26年度茨城県統計功労者表彰式が開催されました。式では、統計功労者の表彰や感謝状の贈呈のほか、叙勲・褒章受章者の紹介、統計グラフコンクール入賞者の表彰が行われました。

功労者表彰を受けたのは次の5人です。

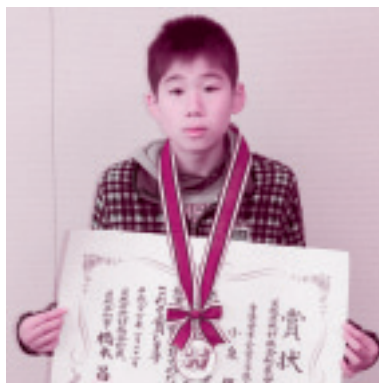
●茨城県統計協会総裁表彰

小野瀬 剛さん（盛金）
堀江 久夫さん（上小瀬）
長山 金蔵さん（国長）
小林 和郎さん（山方）

●総務大臣表彰

勝山 安次さん（泉）

また、大宮小学校5年の小泉輝さんが、統計グラフコンクール第3部門で全国佳作に入賞し表彰されました。



▲入賞した小泉さんと
作品「たくさん読んで心に残る一冊に出会おう！」

箏曲発表会



1月18日「祥絃会箏曲発表会」が、市文化センターで開催されました。

発表会では「若水」をはじめ、「さくらさくら」や映画の主題歌など親しみのある楽曲のほか、市の歌も披露され、出演者は日頃の練習の成果を十分に発揮しました。

また、尺八や美しい歌声との共演など趣向を凝らした演目が、琴の響きに花を添え、観客は日本伝統の音色に終始聴き入っている様子でした。

栽培講習会

J A常陸で、1月30日に「市道の駅農産物等出荷研究会」の栽培講習会が開催され、約50人の会員が参加しました。

講師に、農業改良普及センターや種苗会社の職員を招き、安全・安心な農産物の提供のための生産管理台帳の記帳や、目玉商品となるような新品種を中心に春野菜の栽培などの講習が行われ、大変有意義なものとなりました。今後も、道の駅への農産物等の安定的な出荷を目指して、講習会や研修会などの活動していきます。なお、当研究会への加入は随時受け付けています。



■問い合わせ■

J A常陸大宮地区営農経済センター営農販売課 ☎53-5130
商工観光課 道の駅整備推進室 ☎52-1111 (内線276)

文化財防火デー

1月26日は文化財防火デーです。

昭和24年1月26日、奈良県の法隆寺金堂の貴重な壁画が火災で失われました。これを機に、翌年文化財保護法が制定され、その日が、昭和30年から文化財防火デーと定められました。以降、毎年全国で文化財防火運動が展開されています。

市でも、教育委員会と消防本部が合同で市内30カ所の文化財所有・管理者を訪問し、消防設備の点検や防災指導を実施しました。国民共通の貴重な財産である文化財を火災等から守るため、今後も皆さんのご協力をよろしくお願いします。



▲点検を行う消防署職員

いっしょにまちづくり ～「西ノ内紙」による地域振興を研究中～

私は「地域課題の総合的探求プログラム」という授業で、地域振興の研究をしています。昨年、本美濃紙等がユネスコの無形文化遺産に登録されたことで和紙に興味を持ち、市の西ノ内紙に取り組むことにしました。



茨城大学人文学部
3年溝江若菜さん

まず、他の地域の和紙の事例や、伝統文化が抱える課題等から学びはじめました。また市で行われた生産者意見交換会へ参加したり、県教育庁文化課で話を聞いたりして、和紙の魅力や西ノ内紙の長所を発見することができました。さらに行政が伝統文化のため、積極的に活動していることも分かりました。

私たちは、今年の夏にまとめの発表をします。これからも学生ならではの発想で、西ノ内紙の可能性を模索し、盛り上げていく活動をしていきたいと思っています。

全国訪問おはなし隊in美和保育所

1月21日、たくさんの絵本を載せた「全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーが、美和保育所にやって来ました。子どもたちはキャラバンカーの絵本を自由に読んだり、読み聞かせを聞いたりして、楽しい時間を過ごしました。



▲紙芝居「ももたろう」にくぎ付けです



◀キャラバンカーの中で
お気に入りの本を探す
子どもたち

絵本との幸せな
ひととき



「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」は1999年にスタートし、全国47都道府県の幼稚園、保育所、小学校や図書館などを訪問しています。

子どもたちは絵本の読み聞かせをとおして、主人公の楽しい気持ちやうれしい気持ち、悲しい気持ちを感じ取ります。それが豊かな心を育むきっかけとなります。



第16回山方宿若あゆ駅伝大会



12月21日、山方体育協会（高村卓雄会長）主催の「第16回山方宿若あゆ駅伝大会」が、冬晴れの下、山方宿通り（山方総合支所前～JR山方宿駅の折り返しコース）で開催されました。低学年の部に9チーム、高学年の部に7チームが参加し、それぞれ6区間6kmと5区間10kmのコースでタスキをつなぎ、全員が完走しました。

この大会は年末の恒例行事となっていて、沿道には選手の家族はもとより商店街の皆さんも大勢駆けつけ、寒風の中、懸命に走る選手たちを応援していました。ゴール付近では暖かい豚汁のサービスもあり、この日はたくさんの人でにぎわいました。

《低学年の部 小学1～3年》

- 優勝** 山方南小3年男子チーム
（後藤遙生、木村尚暉、桐原叶登、野上晴杜、川井拓真、鈴木雄翔）
- 準優勝** スピード☆スター3
（小野瀬向亮、鈴木龍生、箕口毬乃、菊池恋々菜、三次恋実、木村奈央）
- 第三位** ミラクルきっず
（増子和希、中島一哉、三次徠夢、藤田真愛、鈴木海輝、綿引南美可）



▲低学年の部優勝チーム

区間賞	1区	2区	3区	4区	5区	6区
女子	高村 稜花	鈴木はるこ	箕口 毬乃	菊池恋々菜 藤田 真愛	三次 恋実	木村 奈央
男子	後藤 遙生	中島 一哉	桐原 叶登	野上 晴杜	川井 拓真	鈴木 雄翔

《高学年の部 小学4～6年》

- 優勝** My Friends
（大森淳史、小野瀬光、小口翔、高村昂太、菊池輝明）
- 準優勝** 目指せ銀河一
（吉澤遼、石井邦哉、吉村渚、片岡利希、水谷文哉）
- 第三位** ☆きぐっチーム☆
（増子滉太、猿田莉子、木村知世、木村綾花、バルザーブライアン）



▲高学年の部優勝チーム

区間賞	1区	2区	3区	4区	5区
女子	小森あすか	猿田 莉子	木村 知世	菊池 心優	小宮 一姫
男子	吉澤 遼	小野瀬 光	小口 翔	片岡 利希	菊池 輝明

第4回常陸大宮クロスカントリー大会 兼みんなで楽しくグリーンウォーキング

1月18日に「第4回常陸大宮クロスカントリー大会兼みんなで楽しくグリーンウォーキング」が、水戸グリーンカントリークラブ（照田コース）で開催されました。

県内外から約1,700人が参加し、ウォーキングやクロスカントリーの部で健脚を競い合いました。コースは、自然の地形を生かしたアップダウンの激しいゴルフ場内で、参加者たちは雄大な自然を楽しみながら自分のペースで完走していました。

また元オリンピック選手や箱根駅伝の出場選手などが、参加者と一緒にウォーキングをしたり走ったりして大会を盛り上げました。



＜部門別の結果＞

種 目	部 門	1 位	2 位	3 位
1000m	フリーラン	三次 智（常陸大宮市）	添田裕美子（水戸市）	青柳 昌美（常陸大宮市） 飯塚 俊太（大子町）
	小学男子（3年以下）	高橋 北斗（守谷市）	大和田 陸（笠間市）	掛札 康成（常陸大宮市）
	小学女子（3年以下）	木村 奈央（常陸大宮市）	大内 心愛（栃木県）	圓谷 仁渚（福島県）
2000m	小学男子（4年以上）	小玉 瑞葵（福島県）	圓谷 吏生（福島県）	西横 駿祐（福島県）
	小学女子（4年以上）	高橋 実里（守谷市）	西横 杏莉（福島県）	相原 侑紀（常陸大宮市）
	中学男子	鈴木 柊（福島県）	添田 陽斗（福島県）	木村 侑希（常陸大宮市）
	中学女子	井澤真美佳（福島県）	柏木 レナ（福島県）	渡部かれん（福島県）
4000m	中学男子	宮古 俊輝（栃木県）	西横 優祐（福島県）	伊藤 明輝（栃木県）
	中学女子	北郷 美奈（福島県）	石井 沙耶（福島県）	吉田梨花子（福島県）
	高校男子	高田 太一（水戸市）	加藤 流佳（水戸市）	萩谷 駿太（常陸太田市）
	高校女子	小井戸 涼（水戸市）	佐藤みな実（東京都）	和田美々里（東京都）
	一般男子（18歳以上）	兼子 卓也（福島県）	塩澤 裕也（福島県）	市野沢 堯（鉾田市）
	一般女子（18歳以上）	若林 希（埼玉県）	中嶋 萌（常陸大宮市）	市野沢美幸（鉾田市）
	一般男子（40歳以上）	瀬戸 隆行（福島県）	宮古 輝（栃木県）	高橋 玄洋（常陸太田市）
	一般女子（40歳以上）	瀬戸 妙子（福島県）	本城 幸子（高萩市）	海野久美子（水戸市）
6000m	高校男子	鈴木 正樹（水戸市）	田崎 聖良（水戸市）	渡部 尚（福島県）
	高校女子	室田 知美（福島県）		
	一般男子（18歳以上）	佐貫 大寿（東京都）	河村 圭人（栃木県）	樽野 智英（埼玉県）
	一般女子（18歳以上）	平沢 典子（小美玉市）	細川 孝子（水戸市）	小林 仁美（水戸市）
	一般男子（40歳以上）	小林 貴裕（福島県）	八木沼和夫（福島県）	佐藤 健一（ひたちなか市）
	一般女子（40歳以上）	今野 祥子（常陸太田市）	大森 正子（高萩市）	関 栄子（常陸太田市）

《写真で見る大会の様子》



スポーツ大会結果

第11回常陸大宮市近郊中学校バスケットボール大会

開催日：12月25、26日
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園体育館
参加チーム：男女各9チーム



▲大宮中VS那珂二中

【男子の部】

優勝 那珂市立第一中学校
準優勝 常陸大宮市立大宮中学校
第3位 常陸大宮市立第二中学校
敢闘賞 常陸太田市立瑞竜中学校

【女子の部】

優勝 那珂市立第四中学校
準優勝 那珂市立第三中学校
第3位 那珂市立第一中学校
敢闘賞 常陸太田市立峰山中学校

県スポーツ少年団大子・大宮ブロック交流駅伝競走大会

開催日：12月8日
主催：県スポーツ少年団
会場：県立大子広域公園
参加チーム：46チーム

【優勝チーム】

低学年女子 常陸大宮フェアリーズB
低学年男子 大子サッカーA
高学年女子 常陸大宮フェアリーズA
高学年男子 大宮サッカーA



常陸大宮フェアリーズ[高学年(左)低学年(右)]



▲大宮サッカー

第10回 常陸大宮駅伝大会



選手宣誓は、
第二中学校の秋山健人選手

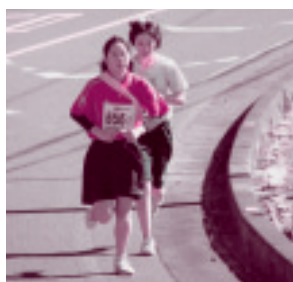
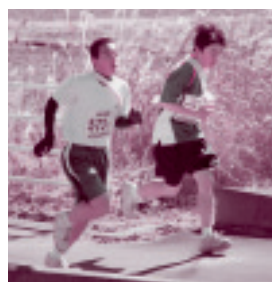
今年で10回目を迎える「常陸大宮駅伝大会」が、149チームの参加のもと、2月1日に開催されました。選手たちは強風にも負けず、沿道の声援にこたえて力強い走りを見せていました。

【小学生の部】

低学年	男子	①大宮小ボーイズ ③世喜体協Jr.B ⑤大宮リトルD	②幸久小学校 ④大宮リトルC ⑥大宮西小タイガース
	女子	①フレンドシップ ③チームあおいD ⑤ユニオン☆キッズ	②幸久小学校 ④ホワイトCat
高学年	男子	①常北小学校A ③キッカーズA ⑤横堀小男子A	②西小沢小学校 ④大宮スーパーキッズ ⑥横堀小男子B
	女子	①チームあおいA ③チームあおいC ⑤山小ガールズ	②常北小学校 ④横堀小女子A ⑥北小女子



【中学生男女・一般の部】



中学生男子	I	①水府中学校 ③大宮中学校 ⑤美和中学校	②中郷中学校 ④第二中学校
	II	①大宮中バスケット部A ③大宮中サッカー部B ⑤大宮中野球部B	②大宮中野球部A ④大宮中サッカー部A ⑥御前山中野球部
女子	I	①中郷中学校 ③大宮中学校 ⑤美和中学校	②第二中学校 ④佐竹高校 ⑥OSE48
	II	①御前山中バレー部 ③大宮中バスケット部A ⑤緒川中テニス部B	②大宮中テニス部A ④第二中テニス部 ⑥緒川中テニス部A
一般	I	①市消防本部 ③大場体協A ⑤小場体協A	②世喜体協A ④鶴 ⑥上野体協
	II	①S J ③佐竹高校 ⑤常陸走友会A	②我流AC-A ④我流AC-B ⑥大宮中OB

【小学生の部区間賞】（低学年：1区1km、2区～5区0.8km 高学年：1区1.6km、2区～5区1.4km）

部門 区間賞	低学年男子	低学年女子	高学年男子	高学年女子
1 区	豊川 巧真 (大宮小ボーイズ)	猿田 莉子 (フレンドシップ)	阿部 颯太 (横堀小男子A)	安藤 百花 (チームあおいA)
タイム	3' 57	3' 58	6' 03	6' 16
2 区	桑名 拳臣 (大宮西小タイガース)	岡田 美憂 (幸久小学校)	河野 巧夢 (常北小学校A)	中島 実花 (常北小学校)
タイム	3' 07	3' 14	5' 16	5' 48
3 区	宇野 歩夢 (大宮小ボーイズ)	箕口 穂乃 (フレンドシップ)	鈴木 竜馬 (チーム北小)	橋本 優奈 (常北小学校)
タイム	3' 10	3' 31	5' 41	5' 48
4 区	茂垣 空叶 (大宮小ボーイズ)	木村 奈央 (フレンドシップ)	鯉淵 駿之介 (常北小学校A)	佐久間 渚 (常北小学校)
タイム	3' 16	3' 08	5' 42	5' 55
5 区	久保田 真叶 (大宮小ボーイズ)	木村 知世 (フレンドシップ)	加藤 元気 (キッカーズA)	田那辺 梨花 (チームあおいA)
タイム	3' 07	3' 15	5' 28	5' 45

【中学生男女・一般の部区間賞】

部門 区間賞	中学男子Ⅰ	中学男子Ⅱ	女子Ⅰ	女子Ⅱ	一般Ⅰ	一般Ⅱ
1 区	滝川 胤馬 (水府中学校)	岡崎 竜也 (大宮中バスケ部A)	橋野 玲奈 (中郷中学校)	伊垣 栞 (御前山中バレー部)	沼田 淳一 (世喜体協A)	中島 公平 (S J)
タイム	13' 09	13' 18	15' 51	17' 34	13' 20	12' 35
2 区	作山 雅紀 (中郷中学校)	鈴木 陸 (大宮中野球部A)	篠原 彩華 (大宮中学校)	長山 春菜 (御前山中バレー部)	宇留野 怜史 (大場体協A)	雲類鷲 慶太 (我流A C-A)
タイム	6' 44	7' 16	8' 07	8' 21	7' 02	6' 11
3 区	菊地 廉 (中郷中学校)	佐藤 陸 (緒川中サッカー部)	安達 梨胡 (中郷中学校)	疋田 真菜佳 (御前山中バレー部)	平根 圭将 (市消防本部)	田家 一磨 (我流A C-A)
タイム	11' 01	12' 26	13' 57	13' 47	11' 16	10' 44
4 区	齊藤 辰人 (水府中学校)	川西 充樹 (大宮中バスケ部A)	川崎 愛香 (中郷中学校)	宮崎 真悠子 (御前山中バレー部)	會澤 将人 (未来工業Ⅰ)	吉田 祐樹 (我流A C-A)
タイム	11' 46	12' 41	13' 25	14' 35	12' 22	10' 49
5 区	小室 聖 (中郷中学校)	小野瀬 格 (大宮中サッカー部A)	山形 思乃 (中郷中学校)	青柳 志穂 (御前山中バレー部)	後藤 洋介 (市消防本部)	江連 翼 (S J)
タイム	12' 03	12' 40	14' 07	15' 16	12' 31	10' 30
6 区	庄司 拓馬 (中郷中学校)	木村 圭吾 (大宮中サッカー部A)	樋田 怜美 (佐竹高校)	渡邊 美月 (大宮中バスケ部A)	斉藤 敦 (市消防本部)	鈴木 陸 (S J)
タイム	6' 14	6' 44	7' 44	8' 12	6' 41	5' 34
7 区	瀧 直人 (大宮中学校)	長崎 太智 (大宮中バスケ部A)	大堀 蘭夢 (中郷中学校)	小口 天音 (大宮中テニス部A)	広木 正美 (大場体協A)	出澤 孝臣 (我流A C-A)
タイム	9' 53	10' 17	10' 52	12' 55	10' 32	9' 23

--	--

1200年もの歴史を誇る

6年に一度の
チャンス!!

「西金砂小祭礼」を見に行こう!

全国から「こんなスゴイお祭りが茨城にあったんだ!」と注目され、見物人であふれた72年に一度の金砂大祭礼から12年。平安時代初めの弘仁6年(815年)から一度も休まず丑年と未年に行われ、今年が199回目になるという西金砂神社小祭礼が、**3月26日(木)**から始まります。「常陸大宮市は関係ないでしょう」なんて、とんでもない。西金砂神社を支えている4つの氏子地区のうち、最も世帯数が多いのが、諸沢地区なのです。

しかし諸沢はもちろんのこと、祭礼を支えている旧金砂郷・水府地域は、近年の人口減少によって、祭礼を維持することが難しくなっています。

小祭礼の見どころは、行列や田楽ばかりではありません。神社の祭礼と並行して行われる地区ごとの祭礼や、先祖から続く古い家々の役割など盛り沢山。お祭り期間中は神様のパワーも全開(!?)です。

さあ皆さん、歴史ある祭礼を私たちの代で絶やさぬために、お祭り見学に行きましょう。

＜ここに注目!小祭礼＞



＜これも注目!!＞

諸沢で見られる小祭礼行事

諸沢地区では山方公民館諸富野分館に祭礼事務所を開設。山後見人と宿後見人を頂点とする伝統の組織で祭礼にあたります。見せ場は、最終日に神社境内(オオマチバ)で行う花纏の繰込みですが、その前後の日(28日と30日)の昼過ぎにも、春の日差しの中、梅や水仙が咲きにおう諸沢の山里を、にぎやかにお囃子を奏しながら花纏行列が練り歩きます。



西金砂神社	
19:00 ご入社	
18:30 潮水行事	
15:00 祭典・田楽	3/26 (初日)
13:30 花纏繰込み	10:00 出社祭
12:30 境内到着	13:00 ご出社
10:00	天下野 14:30
8:30 永久橋通過	16:30 永久橋 (七度半)
8:00 中染発	中 染 18:00 着 泊
3/29 (最終日)	3/27 (2日目)
23:00 中染着 泊	14:00 祭典・田楽
	※町田火消行列は人口減少により不参加
	3/28 (3日目)
	8:00 中染出発
	和田 10:30 着
	祭典・田楽
22:30 バスで出発	
太田馬場八幡神社	
19:30 着	祭典・田楽

※時間はあくまでも目安で諸事情によって変わります。

◆「常陸大宮市のたからもの」ホームページ <http://hitachiomiya-furusatobunka.com/> もご覧ください

ふるさと見て歩き 第98回

「大井神社のなぞ」

◇門井に残る神社にまつわる言い伝え

県道烏山―御前山線沿いに鎮座する、御前山地域門井の鎮守「鹿島神社」。境内に杉や銀杏の大木が生い茂る、門井の人々の信仰のより所となってきた古い神社です。ここには、地域の人々の間にこんな言い伝えが残っています。

「この神社は、水戸藩第2代藩主徳川光圀の命によって鹿島神社と改められる以前、大井神社と称していた。現在、水戸市飯富にある式内社の大井神社がもとは鹿島神社であり、門井の神社と交換されたのだ。」

◇「式内社」大井神社

式内社とは、今から千年以上昔の平安時代半ばにまとめられた延喜式の神名帳に登録され、官社となっている由緒ある神社のことです。

飯富の大井神社は、式内社「常陸国那賀郡七座」内の小社 大井神社に当たるといわれています。祭神は、延喜式では鹿島明神となっていますが、正しくは、大和朝廷から国家統一のため東国に派遣されたとされる建借間命で、名称が似ていることから誤って記載されたようです。

延喜式と同時代に成立したわが国最古の漢和辞典であり百科事典である「和名類聚抄」によると、常陸国那賀郡（那珂郡と表記するのは後のことです）は22の郷から成っていました。そのなかの大井郷については、大井神社の存在から、水戸市飯富付近説が有力です。

しかし千年も前の郷が、現在のどのあたりの地域に当たるのかを突き止めることはたいへん困難で、江戸時代以来多くの学者が頭を悩ませており、いまだ確定はしていません。

官社である式内社は、毎年の祈年祭に朝廷や常陸国府（今でいえば国や県）が直接役人を派遣してお供え物をする、とても重要な神社。ちなみに、常陸国内の式内社は全部で28座、そのうちの7座ずつが当時の那賀郡と久慈郡に鎮座しています。鹿島を含む他の7つの郡には1～3座、河内・行方両郡には式内社がありません。鎮座地は移動しているようですが、市内ではもう一社、上小瀬の立野神社が式内社です。

◇門井にあった大井神社

江戸時代末に編まれた『新編常陸国誌』の「門井」の記述の中に、鎮守鹿島明神についての文章があります。いわく「伝えによれば、この神社はかつて字井戸の上^{うへ}にあって大井明神と言ったが、後に現在地に遷し（中略）元禄四年（1691年）に現在名となった」。

また、神社には応永33年（1426年）刻銘のある古い鰐口^{わにぐち}（市指定文化財）が残っていて、『御前山郷土誌』によると「応永三十三歳丙午 十一月十六日大井明神」と刻まれているそうです。現物を確認したところ、「應永三十三^年 丙午 十一月十^七日^日」〔※不明瞭な文字は□で囲っています〕までは読むことができたが、肝心の「大井明神」のあたりが磨耗していて読めません。

氏子の一人に案内してもらったもとの社地「井戸の上」には、今でもこんこんと清水が湧いていました。



▲「井戸の上」の湧水



▲鰐口

◇飯富の大井神社についての記述

では、飯富の神社のことは『新編常陸国誌』にどのように書かれているでしょう。飯富の古名「大部」の項にそれはあります。

「村の大井戸の地に泉がわいている。里人はこれを大井神社の御手洗^{みたらい}と言っている。北に十余町離れたところに鹿島明神の祠^{ほくら}がある。すなわち大井神社である。」

うーむ…。とにかく、双方とも「大井」と呼ばれるにふさわしい湧水があることは共通しています。祭神の建借間と、鹿島明神（神名は武甕槌命^{たけみかづちのみこと}）が似ていることも混乱の要因かもしれません。

◇まだまだ歴史はなぞだらけ

『御前山郷土誌』には、「最近まで存した社誌によれば、元禄年中に棟札33枚が紛失」とも記されています。また、門井に大井神社があったことは口止めされている、との噂も聞きました。

さあ真実はいかに。

身近な歴史は、まだまだ謎だらけ。現在、資料館（大宮館）では、門井地区からお預かりしている問題の鰐口を展示しています。

歴史民俗資料館大宮館 ☎52-1450



平成26年常陸大宮市の火災・救急・救助の概要

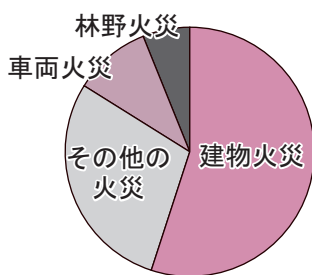
市内で発生した火災・救急・救助の概要をお知らせします。

《火災発生状況》

火災件数は31件で、昨年より1件増加しました。種別ごとでは、建物火災が17件、その他火災が9件と多く、車両火災が3件、林野火災が2件でした。

火災件数構成比

建物火災・・・55%
その他火災・・・29%
車両火災・・・10%
林野火災・・・6%



▲はマイナス

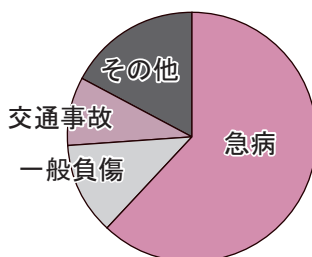
区 分		H26年	前年比
火 災 件 数	建 物 火 災	17件	5 件
	車 両 火 災	3 件	1 件
	林 野 火 災	2 件	0 件
	その他火災	9 件	▲ 5 件
	合 計	31件	1 件
損 害 額		58,454千円	26,683千円
建物焼損面積		1,131㎡	▲600㎡
死 者		0 名	▲ 1 名
負 傷 者		3 名	▲ 1 名
り 世 帯 災 人 員	世 帯	15世帯	3 世帯
	人 員	37人	9 人

《救急出動状況》

救急出動件数は1,906件で、昨年に比べ21件減少しました。1日当たりの件数はおよそ5.22件です。搬送人員は1,831人で12人減少しました。

救急出動件数構成比

急 病・・・62%
一 般 負 傷・・・12%
交 通 事 故・・・9%
そ の 他・・・17%



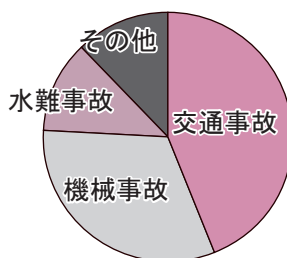
	H26年	前年比
出 場 件 数	1,906件	▲21件
搬 送 人 員	1,831人	▲12人
火 災	6 件	2 件
自 然 災 害	1 件	1 件
水 難 事 故	6 件	4 件
交 通 事 故	168件	▲ 8 件
労 働 災 害	50件	▲ 7 件
運 動 競 技	9 件	4 件
一 般 負 傷	229件	5 件
加 害	7 件	2 件
自 損 行 為	22件	▲ 1 件
急 病	1,173件	▲38件
そ の 他	235件	15件

《救助出動状況》

救助出動件数は16件で、昨年より9件減少しました。救助人員は5人でした。

救助出動件数構成比

交 通 事 故・・・44%
機 械 事 故・・・32%
水 難 事 故・・・12%
そ の 他・・・12%



	H26年	前年比
出 場 件 数	16件	▲ 9 件
火 災	0 件	▲ 1 件
交 通 事 故	7 件	▲ 6 件
水 難 事 故	2 件	0 件
機 械 事 故	5 件	3 件
建 物 事 故	0 件	▲ 2 件
そ の 他 事 故	2 件	▲ 3 件

マルチ商法(ネットワークビジネス)に注意!!

マルチ商法では、商品購入や登録料を支払って販売組織に入会し、友人を紹介すれば高収入が得られると勧誘します。下についた人からバックマージンが入るから必ずもうかると説明し、お金がないと断る人には、サラ金からの借り入れを勧める場合もあります。しかし実際には思ったように紹介できず、高額な商品と借金だけが残るケースがほとんどです。

【事 例】

人から「簡単にもうかる話がある」と誘われ、飲食店に出向いた。「このソフトを使えば株取引でほぼ確実にかせげる」と勧誘され、約60万の「投資用教材DVD」を購入した。その後、そのDVDの購入者を紹介すると、紹介料10万円が入るシステムであることを知った。
しかし株取引ももうからず、一人も紹介できていない。

【ひと言アドバイス】

親しい人や仲間からの紹介、誘いは断わりにくいものですが、断わる勇気も必要です。本人も友人を勧誘することによって、相手との関係を壊してしまうこともあります。

【クーリング・オフと中途解約返品】

マルチ商法(連鎖販売取引)では、契約書面を受け取って20日以内であればクーリング・オフができます。また組織の加入契約はいつでも解約でき、入会して1年以内に解約する場合は、解約時からさかのぼって90日以内に引き渡しを受けた商品で、未使用のものは代金の10%以内の違約金で返品できます。

不安に思ったりトラブルにあったりした場合は、消費生活センター等に相談しましょう。

～困った時は消費生活センターに相談しましょう～

- 茨城県消費生活センター ☎029-225-6445
 - 常陸大宮市消費生活センター ☎52-2185(直通)(本庁商工観光課内)
- ※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。



VOL.9

職員のつぶやき ～職員リレートーク～

東消防署の小関健幸です。4月からの半年間、消防学校での厳しい訓練に耐え、現在は東消防署の一員として活動しています。仕事は、火災や救急隊の支援活動、ドクターヘリの安全管理等です。同じ現場はないという気持ちで、一つひとつの現場活動の難しさ、人を助ける難しさ、そしてなにより「命」の大切さを日々肌で感じながら活動しています。

さて、昨年の市の救急件数を見てみると1,906件でした。一日平均約5.2件という現状で、もっとも多い種類が急病です。高齢者が多いこの市では、家族や地域住民の手助けが必要不可欠です。自分を守る力や人を助ける勇気を常に持ち、私達の救急活動にご理解ください。

最後に、安心安全な常陸大宮市にするため、皆さんの負託に必ずこたえ、市民から信頼される消防士になりたいと思います。



東消防署 小関健幸

ぜんそく？

風邪のあとに長引くせきや食後のせきは・・・

健

康

通

信

常陸大宮済生会病院

内科
大久保 初美 先生

8週間以上持続するせきを慢性咳嗽^{がいそう}と呼びます。

長期間せきがでる疾患としては気管支ぜんそくが代表的ですが、その他にも様々な原因があります。

<せきぜんそく>

最も高頻度なものが、せきぜんそくです。風邪のあとに長引くせきで、喘鳴^{ぜんめい}を伴わない点でぜんそくと区別されます。せきは原則的に喀痰^{かくたん}を伴わず、就寝後や深夜から明け方に強く出て、冷氣や暖氣、喫煙、受動喫煙、会話、運動、飲酒、精神的緊張などが誘因となります。ぜんそくの前段階とされ、約30%がぜんそくに移行すると言われています。

吸入ステロイド薬での治療がぜんそくへの移行を予防できるため、その薬による長期管理が推奨されています。

<アトピー咳嗽^{がいそう}>

次に多いのがアトピー咳嗽です。臨床症状はせきぜんそくと同じですが、アトピー素因を有し、 β 2刺激薬などの気管支拡張薬が無効であるため、ぜんそくやせきぜんそくとは多少管理が異なります。ぜんそくには移行しないと言われていて、長期管理の必要性はありません。

<副鼻腔気管支症候群>

3番目に多いのが、副鼻腔気管支症候群です。副鼻腔炎による後鼻漏（鼻汁がのどに垂れ込んでくる症状）がせきの原因となります。

<その他>

逆流性食道炎（胃酸が食道や咽頭部に逆流してくる症状）やアンギオテンシン変換酵素阻害薬（降圧薬）の副作用により、咳嗽が誘発されることがあります。これらは、原疾患の治療や原因薬の中止により症状の改善が期待できます。

また、せきの原因として忘れてはいけないのはタバコです。

喫煙を継続すると、肺癌や慢性閉塞性肺疾患（COPD）を発症したり、ぜんそくをはじめとする呼吸器疾患や心疾患の症状を増悪させたりなど、せきの原因となります。そのため禁煙は、予防や治療の面から重要です。



このようにせきには様々な原因があります。長期に持続するせきには、上記のような疾患が隠れていることがあるため、思いあたる症状がある人は医療機関にご相談ください。



ひとりで悩んでいませんか？

～3月は「自殺防止月間」～

●心の病に注意しましょう

全国の自殺者数は、近年では減少傾向にありますが、平成25年の自殺者数は全国で27,283人、茨城県で615人と依然として多い傾向にあります。社会全体で自殺対策に取り組んでいくことが重要な課題です。

●最近、ちゃんと眠れていますか？

2週間以上不眠が続くなら、それは「うつ」かもしれません。

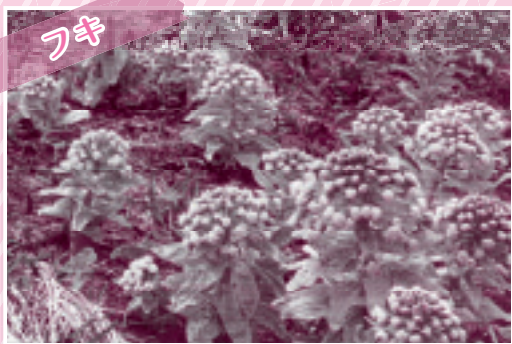
●相談窓口

相談内容	相談窓口	電話番号（相談時間等）
心とからだの健康	精神保健福祉センター	029-243-2870（予約制）
	常陸大宮保健所	55-8424（平日8時30分～17時15分）
	健康推進課	54-7121（平日8時30分～17時15分）
	山方総合支所市民福祉課	57-2121（〃〃〃）
	美和総合支所市民福祉課	58-2111（〃〃〃）
	緒川総合支所市民福祉課	56-2111（〃〃〃）
死にたい気持ち 心の悩み	茨城いのちの電話 つくば 水戸 フリーダイヤル	029-855-1000（毎日24時間） 029-255-1000（毎日13時～20時） 0120-738-556（毎月10日、8時～翌日8時）
	いばらきこころのホットライン	029-244-0556（平日） 0120-236-556（休日）

【こころとからだ セルフチェック】

- ☐ 毎日の生活に充実感がない
- ☐ これまで楽しんでやれていたことが、楽しめなくなっている
- ☐ 以前は楽にできていたことが、今はおっくうに感じられる
- ☐ 自分が役に立つ人間だと思えない
- ☐ わけもなく疲れたような感じがする

* 2項目以上が2週間以上続いている場合は、かかりつけ医または相談窓口にご相談ください。



フキ

双子葉合弁花 キク科フキ属

御前山ビオトープ周辺の植物等

湿り気のある崩壊地や林の縁に生える多年草です。花茎はフキノトウとして、葉柄はフキの軸として食べることができます。

アイヌ伝説の中の小人コロボックルは「フキの葉の下の人たち」という意味で、雨が降るとフキの葉の下に身を寄せ合って雨宿りをしたという言い伝えがあります。

（写真・データ提供 御前山ダム環境センター）

【お詫びと訂正】

広報常陸大宮1月号の4ページ「財務書類4表」に一部誤りがありました。表中の（財）山方ふるさと振興公社は（公財）常陸大宮市振興財団です。お詫びして訂正します。

ひたまるがゆく

漫遊いばらきの味と技展



▲市長と一緒にごあいさつ

水戸京成百貨店で1月に行われた「第32回漫遊いばらきの味と技展」に参加してきました。市からはB級グルメ選手権グランプリの「大宮チキンバンバン」や「大宮懐かしのナポリタン」などたくさんのお店が出店していて、常陸大宮市のPRに一役買っていました。

食いしん坊のひたまるは、おいしそうなのがありすぎて目移りばかり。茨城の食の底力に圧倒されました…。

市民からのまちのできごと

～満開の花が咲きました～

小舟地区の内田さん宅で「金のなる木」が満開になりました。名前の由来は、新芽が小さいうちに5円玉の穴に通して、お金から木が生えているように見せたことからきています。

内田家の木は樹齢27年で、ここ3年ぐらい毎年見事な花を咲かせているそうです。花を咲かせるためのコツを聞くと、夏の間水をやりすぎないことと、花が終わる頃に花を摘んでしまうこととか。また冬は霜に当たると弱ってしまうため、室内に入れておくそうです。

植物を楽しみながら育てている内田さん、月下美人も育てているそうなので、花が咲いたらまた見に行きたいと思います。



スポーツクラブひたまる25情報局 Vol.6

茨城新聞(1月6日付)1面で、県民のスポーツ人口(スポーツ週1回以上)の割合が60%を超えることなどを目標とした、県スポーツ推進計画の策定について報じられました。その記事の中に「スポーツに親しむ機会を提供する総合型地域スポーツクラブが35市町村に整備されている」とありますが、常陸大宮市の総合型地域スポーツクラブが、ひたまる25です。

このクラブは「楽しみの囲い込みをしない」をモットーに、常時会員募集中。毎週火曜日と金曜日13時から17時まで、旧大場小学校校舎にクラブマネージャーが常駐しています。

☎080-5075-3921 (スポーツクラブひたまる25マネージャー・小室)



▲ある日の風景。屋外ではグラウンドゴルフ、教室では卓球が行われていました。

常陸大宮市の人口

(2月1日現在・推計常住者)

総人口 42,825人
(男 21,083人 女 21,742人)
世帯数 16,244世帯

広報 常陸大宮 2月 第125号

発行日 平成27年2月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

